

「京都市住宅供給公社」が運営・管理する伏見区の「ジュネット京都・久我の杜（こがのもり）」。

夫婦や親子でも入居できる、シニア向け賃貸マンションです。

老後の住まいに
「シニア向け賃貸マンション」
という選択も

（こがのもり）。夫婦や親子でも入
きる、シニア向け賃貸マンションで

京都市住宅供給公社
<https://www.kyoto-jkosh>

京都市住宅供給公社

<https://www.kyoto-jksha.or.jp/>

入居者にインタビュー

「スタッフのみなさんは
家族のような存在です」

仙台から、息子が暮らす京都に転居した内田雅雄さん(87歳)、真世さん(85歳)夫婦。普段は自宅で絵を描いたり、自炊を楽しんだりしています。周辺のスタッフおすすめの店に、夫婦で出かけることもあるのだとか。

「館内は広々しているし、一軒家と同じように自由に過ごせるのがいいですね。気軽に息子夫婦や孫と会えますし、入居者のみなさんも優しいです。お隣さんも絵がお上手なんですよ」と真世さん。

介護面では「外部サービスを利用するのが気に入っています。マンションスタッフに気兼ねすることなくいつでも変更できて、自分に合うものを選べるんです」。マンション独自の生活援助サービス(有料)もあり、買い物代行や電球の取り換えなどを依頼できます。月2〜3回の個別健康相談会も実施。

「スタッフのみなさんは親切で、家族のように接してくれます。ここに入居できて良かったです」

毎朝、有志が集
ジオ体操を実施



自分の生活スタイルで暮らせるのも特徴です。外出や外泊に制限がなく、旅行したり習い事に行ったりと、思い思いに過ごせます。家族などが泊まれるゲストルームも（有料）もありますよ。

外出や外泊は自由です

自分の生活スタイルで

「介護が必要なほどではないけれど、老後の一人暮らしは不安」という人は、元氣なうちにシニア向け賃貸マンションへの住み替えを考えてみませんか。

伏見区の久我的杜地域にあるジュネット京都「久我的杜」は、自立して生活できる55歳以上の人と、同居親族が同居対象夫婦、きょうだい、親子

見守り体制が整った住環境

など2人まで入居できます。日中はフロントスタッフが常駐し、生活の困りごとに対応。介護が必要になってからも、外部の介護サービスを利用することで住み続けられますよ。

全館バリアフリーで、居室には浴室、洗面台、トイレ、キッチンなど生活に必要な設備がそろっています。手すりや24時

共用部のラウンジは入居者同士の交流の場に。おしゃべりやゲームを楽しむ人が多いといえます。図書館、大浴場も併設。館内で月1回季節イベントも実施されますが、参加は自由。「自室でゆっくり過ごしたい」「集団生活は苦手」という

人も、一人で過ごしやすい環境です。

付近にはスーパーや銀行、美容院、病院があって便利。近隣に地域包括支援センターなどの福祉事業所もあります。

詳細はホームページから確認を。見学(要予約)

や資料請求は随時受け付け。電話で、またはホームページから申し込みを。
 〈申し込み・問い合わせ〉ジュネット京都・久世
 我的杜Ⅱ京都市伏見区久我東町202-1、**8075(921)1165**。
 午前8時45分〜午後5時30分

〈運営・管理〉京都市住宅供給公社「京都市上京区中町通丸太町下ル駒之町561-10、☎075(366)2121



ホームページは
こちら



居室はワンルームと1LDKの2
種。写真は1LDK（45.0㎡）